

オーバーフロー

次の場合は、オーバーフローサイン(E)を表示して、以降の置数、演算を停止します。オーバーフローは $\frac{CI}{C}$ を押し解除してください。

(1) 演算結果の整数部が12桁を超えた場合

演算結果は上位12桁のみを表示し、下位桁はカットされます。そのときは演算結果に小数点が表示されます。最上位桁から小数点までの桁数を数えると、カットされた下位桁の桁数を知ることができます。

| 計算例 | 操作/表示 |
|--|---|
| 123,456,789,012 x 10,000 = 1,234,567,890,120,000 エラー ↑ | 123456789012 \times 10000 $=$ (E 1'234.56789012) |

(2) メモリ内容の整数部が12桁を超えた場合 (Mが点滅します。)

メモリがオーバーフローしたときは、 $\frac{CI}{RMCM}$ を続けて押しするとオーバーフローする直前のメモリ内容呼び出すことができます。

◆オーバーフローした計算結果はメモリに累積されません。

| 操作 | 表示 |
|--------------------------------|---------------------------|
| 333333333333 \times 3 $M\pm$ | (M 999'999'999'999.) |
| 123 \times 456 $M\pm$ | (M E 1.00000005608) |
| $\frac{CI}{C}$ | (M 1.00000005608) |
| $\frac{RMCM}{M}$ | (M 999'999'999'999.) |

(3) 除数が0の除算を行った場合

| 操作 | 表示 |
|------------------|--------|
| 200 \div 0 $=$ | (E 0.) |

電源

本機は、太陽電池と内蔵電池の2電源を併用しています。電源は周囲の明るさにより自動的に太陽電池または内蔵電池に切り替わりますので、照度の弱い所でもご使用いただけます。

※内蔵電池は長時間にわたりご使用いただけます。内蔵電池が寿命になっても、太陽電池計算機としてご使用になれますが、引き続き内蔵電池でご使用になりたい場合は、パーソナル機器修理受付センターに電池交換をご依頼下さい。

◆本機は電池の消耗を防ぐため、約7分間操作を行わないと、自動的に電源が切れ、表示が消えます (オートパワーオフ機能)。この場合は、 $\frac{CA}{C}$ を押しと再び電源が入ります。

仕様

形式 : キヤノン LS-120WT
表示 : 液晶表示12桁
演算桁数 : 置数、被演算数、演算数 : 12桁
結果 : 上位桁優先12桁
使用温度範囲 : 0°C~40°C
外形寸法 : 145mm (奥行) x 104mm (幅) x 25mm (高さ)
重量 : 117g (電池含む)
電源 : 太陽電池およびアルカリ電池LR44X1
※改良のため、予告なく仕様の変更をおこなうことがあります。

本機を廃棄する際は、地方自治体の条例に従って処理をするようお願い致します。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

製品取扱い方法ご相談窓口

キヤノンお客様相談センター
(全国共通番号) 050-555-90025

[受付時間] 平日・土・日・祝日 9:00 ~ 18:00
(1月1日~1月3日は休ませていただきます)

修理お問い合わせ専用窓口

パーソナル機器修理受付センター
(全国共通番号) 050-555-99088

[受付時間] 平日・土・日・祝日 9:00 ~ 18:00
(1月1日~1月3日は休ませていただきます)

※ 上記番号をご利用頂けない場合は、043-211-9632 をご利用ください。
※ IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。
※ 上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

2015年8月1日現在

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 お問い合わせ先 050-555-90025

© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. 2015 PRINTED IN CHINA

Canon

LS-120WT



E-IJ-1337

使用説明書

安全にお使いいただくために

※ 直接日光の当たるところや、急激な温度変化のあるところ、湿気、ごみ、ほこりの多いところでのご使用はお避けください。
※ 計算機をふくときは乾いた柔らかい布をお使いください。絶対にシンナーやベンジン、ぬれ雑巾等はお使いにならないでください。
※ 液晶表示部はガラスでできていますので、強く押さないでください。割れることがあります。
※ 強いショックを与えたり、本機の上に本などの重いものを置かないでください。大きな力が加わると壊れることがあります。
※ 低温の場所で使用すると、液晶表示の応答が幾分遅くなる場合がありますが、これは液晶の性質によるもので故障ではありません。
※ 乾燥した天候や使用時の摩擦等により、静電気の影響で液晶画面に黒線や残像などが残ることがありますが、使用に影響はありません。また、それらの表示は時間経過により消えます。
※ 本体を分解しないでください。万一、異常が感じられたら、販売店またはパーソナル機器修理受付センターにご相談ください。

キーの説明

- ON CA** 電源オン/クリアオールキー：電源を入れるときに使用します。計算中にこのキーを押すと、メモリも含めたすべての計算をクリアします。(税率はクリアされません。)
- CL/C** 入力訂正/クリアキー：入力した数値を訂正するときに使用します。誤った数値を入力した直後にこのキーを押すと、表示がクリアされ、正しい数値を入力し直すことができます。2回続けて押すと、計算途中の内容をすべてクリアします。(メモリ計算の内容はクリアされません。)
- シフトキー：表示された数値の最下位の桁をクリアするときに使用します。入力中は、**→** のあとに続けて入力できるので、誤って入力したときに、一桁ずつ訂正することができます。
- %±** パーセントプラスマイナスキー：割増計算、割引計算、パーセント計算をするときに使用します。

メモリ計算キー

- M±** メモリプラスイコールキー：数値または演算結果をメモリに加算するときに使用します。
- M=** メモリマイナスイコールキー：数値または演算結果をメモリから減算するときに使用します。
- RM/CM** リコールメモリ/クリアメモリキー：1回押すとメモリ内の数値を呼び出します。2回続けて押すと、メモリ内の数値をクリアします。

税計算キー

- 設定 税込 1** / **設定 税込 2** 税込/設定キー：税率を設定するときや、税込額を計算するときに使用します。連続して押すと「税込額⇒税額⇒入力額⇒税込額…」という表示を繰り返します。
- 確認 税抜 1** / **確認 税抜 2** 税抜/確認キー：設定した税率を確認するときや、税抜額を計算するときに使用します。連続して押すと「税抜額⇒税額⇒入力額⇒税抜額…」という表示を繰り返します。
- 税込 差額** 税込差額キー：1回押すだけで、税率2の税込額と税率1の税込額の差額を計算できます。連続して押すと「税込差額 (税率2の税込額 - 税率1の税込額) ⇒税率1の税込額⇒税率2の税込額⇒入力額⇒税込差額…」という表示を繰り返します。

計算しましょう

◆ 計算を始める前には、**ON CA** を必ず押してください。

| 計算例 | 操作 | 表示 |
|--|--|----------------------|
| 混合計算 | | |
| 140-25+22=137 | 140 - 25 + 22 = | (137.) |
| (2+4)÷3×8.1=16.2 | 2 + 4 ÷ 3 × 8 · 1 = | (16.2) |
| 入力訂正の例 | | |
| 2×2+3=12 | 2 × 2 CL/C 3 + 6 = | (12.) |
| 152×+99=251 | 152 × → 99 = | (251.) |
| 定数計算 | | |
| 2+3=5 | 2 + 3 = | (5.) |
| 4+3=7 | 4 + 3 = | (7.) |
| 1-2=-1 | 1 - 2 = | (-1.) |
| 2-2=0 | 2 - 2 = | (0.) |
| 2×3=6 | 2 × 3 = | (6.) |
| 2×4=8 | 2 × 4 = | (8.) |
| 6÷3=2 | 6 ÷ 3 = | (2.) |
| 9÷3=3 | 9 ÷ 3 = | (3.) |
| べき乗計算 | | |
| 3 ³ =27 | 3 × = = | (27.) |
| べき乗計算では × を押ししたあとに = を(n-1)回押すとn乗が得られます。 | | |
| 逆数計算 | | |
| 1/2=0.5 | 2 ÷ = | (0.5) |
| ÷ と = を続けて押すと逆数が求められます。 | | |
| 割増計算 | | |
| 2000+(2000×12%)=2240 | 2000 + 12 %± | (2'240.) |
| 割引計算 | | |
| 2000-(2000×15%)=1700 | 2000 - 15 %± | (1'700.) |
| パーセント計算 | | |
| ① 300の27%は? | 300 × 27 %± | (81.) |
| ② 11.2は56の何%? | 11 · 2 ÷ 56 %± | (20.) |
| メモリ計算 | | |
| 3×4=12 | 3 × 4 M± | (^M 12.) |
| -) 6÷0.2=30 | 6 ÷ 0 · 2 M= | (^M 30.) |
| - 18 | RM/CM | (^M -18.) |
| +) 200 | 200 M± | (^M 200.) |
| 182 | RM/CM | (^M 182.) |
| | RM/CM | (182.) |

税計算

| 計算例 | 操作 | 表示 |
|---|---|----------------|
| <税率を設定> | | |
| 税率1に8%を設定 | ON CA 設定 税込 1 8 設定 税込 1 | (1税% 8.) |
| 税率2に10%を設定 | ON CA 設定 税込 2 10 設定 税込 2 | (2税% 10.) |
| <税率を確認> | | |
| 税率1の税率を確認 | ON CA 確認 税抜 1 | (1税% 8.) |
| 税率2の税率を確認 | ON CA 確認 税抜 2 | (2税% 10.) |
| ※税率設定のとき、8を入力すると8%、10を入力すると10%の税率を設定することができます。(任意の数字を入力して任意の税率が設定できます。) | | |
| 税込計算 | | |
| 例：税抜表示額1,000円のととき、税率1の税込額/税額を求めます。(税率1に8%を設定) | | |
| 税込額=? | ON CA 1000 設定 税込 1 | (1税込 1'080.) |
| 税額=? | 設定 税込 1 | (1税額 80.) |
| 税率2の場合は 設定 税込 2 を押します。 | | |
| 税抜計算 | | |
| 例：税込表示額1,080円のととき、税率1の税抜額/税額を求めます。(税率1に8%を設定) | | |
| 税抜額=? | ON CA 1080 確認 税抜 1 | (1税抜 1'000.) |
| 税額=? | 確認 税抜 1 | (1税額 80.) |
| 税率2の場合は 確認 税抜 2 を押します。 | | |
| 税込差額計算 | | |
| 例：税抜表示額1,000円のととき、税込差額(税率2の税込額と税率1の税込額の差額)と、それぞれの税込額を求めます。(税率1に8%、税率2に10%を設定) | | |
| 税込差額=? | ON CA 1000 税込 差額 | (2-1税込差額 20.) |
| 税率1の税込額=? | 税込 差額 | (1税込 1'080.) |
| 税率2の税込額=? | 税込 差額 | (2税込 1'100.) |
| 税込差額計算のポイント | | |
| 税込 差額 を使った税込差額の計算は、税額を含まない金額を元に計算します。 計算例：(税率1に8%、税率2に10%を設定した場合) | | |
| 操作 | 表示 | ポイント |
| 例1 ON CA 1000 設定 税込 1 税込 差額 | (1'000.) (1税込 1'080.) (2-1税込差額 20.) | 1000を元に計算 |
| 例2 ON CA 1080 確認 税抜 1 税込 差額 | (1'080.) (1税抜 1'000.) (2-1税込差額 20.) | 1000を元に計算 |